

北九州市道路公社

I 法人の概要（平成 31 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市戸畑区川代一丁目 1 番 1 号

2 設立年月日

平成 17 年 11 月 1 日

3 代表者

理事長 東 義浩（平成 31 年 4 月 1 日就任）

4 基本金

30,000 千円

5 北九州市の出資金

30,000 千円（出資の割合 100.0%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	4 人	0 人	1 人	3 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	3 人	0 人	0 人	3 人
職 員	3 人	2 人	0 人	1 人

7 市からのミッション

令和元年度内の清算終了に向けて、債権・債務の整理及び残余財産の引き渡し等を完了させる。

II 平成 30 年度事業概要

1 利用実績

平成 18 年 4 月、市から若戸大橋を引き継ぎ、平成 24 年 9 月に供用開始した若戸トンネルとともに管理運営を行っていたが、平成 30 年 12 月 1 日に無料化を実施した。

この無料化に伴い、市に若戸大橋と若戸トンネルの管理を引き継いだ。

平成 30 年度の若戸大橋と若戸トンネルの年間通行台数（平成 30 年 11 月 30 日までの実績）は 11,122,236 台、料金収入は 7 億 8,503 万円だった。料金収入の内訳（構成比）は、現金収入が 50.3%、回収券販売収入が 40.9%、ETC 収入が 8.8%であった。

(1) 交通量

	H30 実績	H30 予算	H29 実績	対予算比%	対前年比% (日平均)
年間 (千台)	11,122	10,938	16,447	101.7	101.2
日平均 (台)	45,583	44,827	45,060		

(2) 料金収入

	H30 実績	H30 予算	H29 実績	対予算比	対前年比% (日平均)
年間 (千円)	785,033	867,000	1,345,789	90.5	87.3
日平均※ (千円)	3,217	3,553	3,687		

※ 平成30年度は、平成30年4月1日から平成30年11月30日までの244日。

2 事業実績

若戸大橋の将来にわたる健全性を確保するため、長期保全計画に基づき、維持管理工事を実施した。

平成30年度 主な工事等

業 務 名	費用 (千円)	概 要
若戸大橋伸縮装置他補修工事	70,661	鋼製伸縮装置をゴム製伸縮装置に取替
若戸大橋の塗装に関する暴露試験 追跡調査業務委託	637	若戸大橋の塗装環境の把握
若戸大橋(戸畑取付橋)他定期点検 業務委託	31,020	橋梁定期点検(戸畑取付橋)
交通管理管制補助業務及び 道路保全業務委託	83,598	交通管制、道路パトロール、道路清掃、 暴風雨等緊急交通規制、緊急補修工事等
施設保全管理業務委託	11,010	電気機械設備の保守点検

Ⅲ 平成 30 年度決算

1 貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流 動 資 産	85,995,422	流 動 負 債	10,745,863
預金	76,378,122	未払金	10,503,753
未収金	9,617,300	預り金	242,110
固 定 資 産	104,607,035	特別法上の引当金	149,856,594
有形固定資産	104,244,995	償還準備金	149,856,594
建物	122,162,102		
車両及び運搬具	375,720		
有形固定資産減価償却累計額	▲18,292,827	(負債合計)	160,602,457
無形固定資産	362,040		
電話加入権	362,040		
		基 本 金	30,000,000
		北九州市出資金	30,000,000
		(資本合計)	30,000,000
資 産 合 計	190,602,457	負 債 ・ 資 本 合 計	190,602,457

2 損益計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日 (単位: 円)

費用の部		収益の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
管理業務費	466,175,574	業務収入	786,941,321
管理業務費	466,175,574	料金収入	785,033,196
一般管理費	66,674,052	原因者負担金収入	228,960
一般管理費	66,674,052	道路占用料収入	494,473
特別法上の引当損等	203,336,559	業務負担金収入	199,244
事業損失補てん引当損	87,226,000	業務雑収入	985,448
償還準備金繰入額	116,110,559	業務外収入	209,832,579
その他の引当損	14,138,516	利息収入	23,649
固定資産減価償却費	14,138,516	雑収入	9,808,930
業務外費用	5,432,647	業務補助金収入	200,000,000
支払利息	5,432,647		
特別損失	241,016,552		
特別損失	241,016,552		
合計	996,773,900	合計	996,773,900

IV 令和元年度事業計画

《令和元年度の事業計画概要》

北九州市道路公社（以下、「道路公社」という。）は、下記の計画路線の管理を平成 30 年 11 月 30 日まで行い、平成 30 年 12 月 1 日に無料化を実施した。この無料化に伴い、道路公社の路線の管理が終了することから、平成 30 年 12 月 28 日に、令和元年 7 月 31 日付の道路公社の解散認可を得たところである。

この解散にあたり必要となる債権回収や料金所周辺の整備を、出資団体である北九州市と連携して着実に実施する。

また、解散後は清算団体に移行し、残余財産の引継ぎ、清算人会の開催及び各機関への届出を遅滞なく行う。

1 計画路線

	路線名	区間	供用開始期
若戸大橋	一般国道 199 号	戸畑区川代 1 丁目から 若松区本町 3 丁目まで	当初 昭和 37 年 9 月 27 日 拡幅 平成 2 年 3 月 31 日
新若戸道路	北九州市道 安瀬戸畑 1 号線	若松区北浜 1 丁目から 戸畑区川代 1 丁目まで	平成 24 年 9 月 15 日

2 主な業務

- (1) 債権回収業務
- (2) 料金所周辺整備の管理
- (3) 残余財産の処分
- (4) 未収金及び未払金の処理

3 事業計画

平成 31 年 4 月 30 日 料金所周辺整備終了
令和元年 6 月 30 日 債権回収事務終了
令和元年 7 月 31 日 北九州市道路公社解散

4 解散後の清算事務について

- (1) 解散・清算団体の設立（北九州市道路公社の解散及び清算団体への移行）
 - ① 北九州市道路公社理事会における、解散・清算団体の設立
 - ② 北九州市道路公社の解散（地方道路公社法第 34 条第 1 項）
 - ③ 清算への移行（地方道路公社法第 34 条の 2）
- (2) 清算人会の開催
 - ① 清算人の選任
 - ② 債権の公告

③ 解散時の決算報告

④ 残余財産の分配

⑤ 清算終了

(3) 関係機関への届出

① 解散の登記 (法務局)

② 代表清算人の選任登記 (法務局)

③ 清算終了の届出 (九州地方整備局)

④ 閉鎖登記 (法務局)

V 令和元年度予算

予定損益計算書

自 平成31年4月1日

至 令和元年7月31日 (単位：千円)

費用の部		収益の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
管理業務費	32,201	業務収入	0
管理業務費	32,201	料金収入	0
一般管理費	16,565	原因者負担金	0
一般管理費	16,565	道路占用料収入	0
特別法上の引当損等	0	業務負担金収入	0
事業損失補てん引当損	0	業務雑収入	0
償還準備金繰入額	0	業務外収入	206
その他の引当損	814	雑収入	206
固定資産減価償却費	814	補助金収入	0
業務外費用	0	特別利益	152,805
支払利息	0	道路事業損失補てん引当金取崩益	152,805
特別損失	103,431		
減損損失	103,431		
合計	153,011	合計	153,011

VI 役員名簿

令和元年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	東 義 浩	北九州市建設局長（兼任）
理事	丹 田 健 二	北九州市建設局道路部長（兼任）
理事	石 川 靖 治	北九州市建設局道路部主幹（兼任） 北九州市道路公社事務局長（事務取扱）
監 事	小 牧 兼 太 郎	北九州市財政局長（兼任）